

保健だより 10月

令和5年10月2日
白銀小学校 保健室

長く続いた残暑も少しずつ落ちつき、体を動かすのに気持ちの良い季節がやってきました。体を思い切り動かすと、体力が付き、気分もすっきりします。秋は校外学習や修学旅行、運動会等と行事の多い季節です。「早ね・早起き・朝ごはん」+「運動」で健康的に活動できるようにしましょう。

運動会練習が始まります！ けがなく練習するために

<p>1日のパワーの源!!</p>  <p>朝ごはんをしっかり食べよう</p>	<p>早ね早起き たっぷり睡眠!!</p>  <p>寝不足はけがや 体調不良につながります</p>	<p>準備運動から真剣に!!</p>  <p>しっかりと準備運動をして 思わぬけがを防ごう</p>
<p>水筒を忘れずに!!</p>  <p>すずしい日も こまめに水分をとろう</p>	<p>つめは短く切っておこう</p>  <p>自分だけでなく、友だちを 傷つけてしまうことも防ぎます</p>	<p>くつひもも きちんと むす 結ぶ!!</p>  <p>サイズの合った はきなれたくつをはこう</p>
<p>体調が悪い時は無理をしない</p>  <p>おうちの人や先生に 体調について相談しよう</p>	<p>汗ふきタオルを忘れずに!</p>  <p>汗の始末をしっかりと 体を冷やさないようにしよう</p>	<p>運動後は手洗いをしよう</p>  <p>石けんと流水で丁寧に!!</p>

けがや病気に気を付けて、元気に本番を迎えましょう!!





!! 新型コロナウイルス感染症、インフルエンザが流行しています!!

千葉県内では、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの流行が急激に拡大しており、学級閉鎖が相次いでいるようです。9月20日には「インフルエンザ注意報」も発令されました。

コロナ? インフル? ただのかぜ?

<p>味を感じない においを感じない</p>  <p>息ぎれ 咳</p>	<p>急な高熱</p>  <p>筋肉痛・関節痛</p>	<p>のどの痛み</p>  <p>鼻水 発熱</p>
<p>※心配な症状がある時は、無理をせず休養し、かかりつけの医師に相談しましょう。</p>		

コロナも、インフルエンザも、カゼも… 予防方法は同じです!!

<p>手洗い</p>  <p>健康観察</p> 	<p>咳エチケット</p>  <p>換気</p> 	<p>食事</p>  <p>運動</p>  <p>睡眠</p>  <p>規則正しい健康的な生活</p>
--	---	---

保護者の方へ

コロナ・インフルエンザの「出席停止」について

お子様が新型コロナウイルス感染症、インフルエンザと診断された場合は、「出席停止」の扱いになりますので、学校まで速やかに連絡をお願いいたします。その際、発症日と医療機関から伝えられた登校日をお知らせください。

登校には保護者の方に記入していただく「療養報告書」の提出が必要となります。本校ホームページに添付いたしましたので、必要時は、印刷してご使用ください。従来通り、紙媒体でお渡しすることも可能です。学校連絡時にご相談ください。

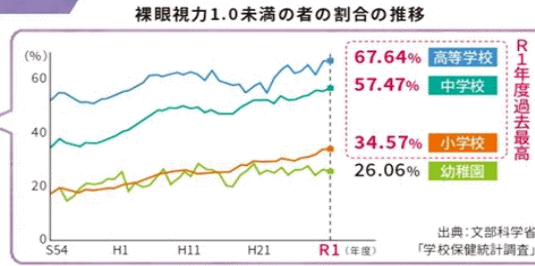


子供たちの目を守るために

～ 知っておきたい近視の知識 ～

① 近視の子供が増加しています

- ▶ 近年、子供の近視は世界中で増加しており、特にアジアの先進諸国では多い傾向にあります。
 - ▶ 文部科学省の調査でも、日本における裸眼視力1.0未満の子供の割合は、約40年前と比べて増加傾向にあります。
 - ▶ 近視は、遺伝的要因と環境要因の両方が関係すると言われていますが、近年の近視の増加は、環境による影響が大きいと考えられています。
- ※ 正確には、裸眼視力1.0未満の子供の全てが近視であるとは限りませんが、うち、約8～9割は近視であることが指摘されています(宮浦ほか、2022)。



② 近視が進行するとなぜ悪いの?

- ▶ 近視は、メガネなどで矯正すれば視力ができるものとしてこれまであまり問題視されてきませんでした。
 - ▶ しかし、様々な疫学データの蓄積から、近視が将来の目の病気のリスクを高める可能性があることが分かってきています。
 - ▶ 右図は、近視度数ごとに、目の病気に罹患しているオッズ比(目の病気を有する割合の高さ)を示したものです。子供たちが生涯にわたり良好な視力を維持するためには、小児期に近視の発症と進行を予防することが極めて重要です。
- ※ オッズ比とは、ある因子がある病気の発症に関連する程度を表す指標で、大きいほど関連性が強いとされます。なお、オッズ比は何倍病気になるやすいということ意味するものではありません。

近視度数と眼疾患のオッズ比

近視度数 (単位: D)	後囊下白内障	緑内障	網膜剥離	近視性黄斑変性症
弱度近視 (-0.5 ≥ SE > -3.0)	2倍	2倍	3倍	14倍
中等度近視 (-3.0 ≥ SE > -6.0)	3倍	3倍	9倍	73倍
強度近視 (-6.0 ≥ SE)	5倍	3倍	13倍	845倍

Haarman AEG, et al. 2020を基に作成
SE: 等価球面度数

③ 近視を防ぐための生活習慣は?

① 外で過ごす時間を増やしましょう!

- ▶ 日中に屋外で過ごす時間が長い子供は、近視を発症しにくく近視の進行も少ないことや、近視かどうかに関わらず、近視予防のために1日2時間は屋外で過ごすことが分かっています。
 - ▶ 屋外活動による近視の予防効果は、年齢が低い子供ほど高いため、特に幼稚園・保育園や小学校低学年では、無理のない範囲で、外遊びを積極的に取り入れ、太陽の光を浴びるようにしましょう。
- ※ 屋外では、強い光を避け、なるべく木陰や建物の影で過ごしましょう。
※ 屋外活動は、在校時だけでなく、帰宅後や休日などを活用して行うことも考えられます。

② 近い所を見る作業では注意しましょう!

- ▶ 近い所を見る作業(近業)が増えると、近視になりやすいたことが分かっています。
 - ▶ 読書やタブレット使用など、近業を行う際は次のような点に気をつけましょう。
- 対象から30cm以上、目を離す
 - 30分に1回は、20秒以上、目を休める
 - 背筋を伸ばし、姿勢を良くする
 - 部屋を十分に明るくする
 - 使用する機器の輝度(明るさ)を適切に調節する

▶ (公社)日本眼科医会では、子供の目を守るための啓発コンテンツを作成しています。より詳しく知りたい方は、Webサイトをご覧ください。▶ 目について気になることがあれば、眼科医に相談しましょう。見え方の変化に早めに気づくために、定期的に眼科を受診することも大切です。

日本眼科医会
HPはこちら▶



(注) 本資料は、現時点における科学的知見に基づき作成したものであり、今後、研究の進展に伴い、知見が変更される場合があります。




子供の近視予防よくあるご質問

近視予防一般について

Q. 子供の近視は、何歳から気をつければよいですか?

- A. 小学校入学前の、なるべく早い時期から気をつけましょう。
近視の多くは小学校3～4年生頃に発症します。しかし、最近では低年齢化が進み、早い場合は6歳未満で近視になることがあります。年齢が上がるにつれて近視は進行する傾向にあるため、予防は早めに取りかかりましょう。

Q. 近視は治せるのでしょうか? また、一度低下した視力は回復できますか?

- A. 治るものと治らないものがあります。なお、一度伸びてしまった眼軸長は、元に戻ることはないため、予防がとても重要です。
目の使い過ぎなどによる一時的な近視状態(仮性近視)は、目薬などで治療することができる場合があります。しかし、近視による視力低下は主に、目の奥行き(眼軸長)が伸びることによって起こります(軸性近視)。一度伸びてしまった眼軸長を元に戻すことはできないと言われていたため、近視は予防や早期発見がとても重要なのです。検診で視力低下や近視を指摘された場合は、早めに眼科を受診しましょう。
- 

屋外活動について

Q. 建物の影や木陰で過ごしても、近視予防に効果はありますか?

- A. 効果があります。
直射日光の当たらない建物の影や木陰でも、近視予防に必要な光の明るさ(照度として1,000～3,000ルクス以上)を確保することができます。日差しが強い場所では、熱中症や紫外線などの影響にも配慮するため、木陰などで過ごすようにしていきましょう。

Q. 屋外活動は、1日2時間に満たなくてもよいのでしょうか?

- A. 1日2時間以下の屋外活動でも、近視の進行抑制に効果が得られる可能性があります

複数の研究結果から、近視進行を抑制するためには、1日2時間以上の屋外活動が有効とされています。しかし、1日2時間以下の屋外活動でも近視の進行抑制に効果が得られる可能性があります。このため、1日2時間に満たなくとも、なるべく多くの時間を屋外で過ごした方が、近視抑制の観点からは望ましいと考えられます。

